

Guide 3-21

統計を探すためのツール

(日本語で書かれた国際統計：経済、米国、EU、長期統計)

日本語で書かれた国際統計のうち、経済分野、米国、EUの代表的なものをまとめます。また、定期的に行われる統計を柱として長期間にわたるデータを時系列に並べて推移がわかるようにした長期統計についても紹介します。国レベルでより客観的に比較したい場合などぜひ利用してみてください！



【資料・Web サイト】貿易統計年鑑

【国連の貿易統計の日本語版。貿易の統計ならまずこれ！】



【資料】国連の“Yearbook of international trade statistics”の日本語版。I巻では国別に、II巻では商品別に貿易の統計がまとめられています。最新号は本館・南棟3階・参考白書年鑑、経済・図書室(年鑑・白書等)にあります。過去の分を最も多く揃えているのは本館です。

【Web サイト】“Yearbook of international trade statistics”のWeb ページでは1992年以降の本文がダウンロードできます。また、Web ツール「UN Comtrade Database」では、任意の条件で統計表を作成でき、目的に応じた柔軟な統計データが入手可能です。

<https://comtrade.un.org/data/>

<https://comtrade.un.org/>



【資料・Web サイト】国民経済計算

【主要国の経済を比較できます】



【資料】OECD（経済協力開発機構）の“National Accounts of OECD Countries”の日本語版と言えます。2巻構成でI巻が主要統計、II巻が国別の詳細統計です。原著には加えて金融や政府収支を取り扱っている分冊があります。最新号は本館・南棟3階・参考白書年鑑にあります。過去の分を最も多く揃えているのは本館です。

【Web サイト】“National Accounts of OECD Countries”は、本学が契約しているデータベース「OECD iLibrary」で利用可能です。また、多くのデータは無料のWeb ツール「OECD.Stat Extracts」にて、任意の条件で柔軟に統計表にすることが可能です。

<https://www.oecd-ilibrary.org/>

<https://stats.oecd.org/>



【資料・Web サイト】ジェトロ世界貿易投資報告

【各国における日本政府・企業の取り組みを概観するならこれ！】

【資料】「日本からの貿易投資」という視点で各国の経済の動向がまとめられています。最新号は本館・南棟3階・参考白書年鑑、経済・図書室(年鑑・白書等)にあります。過去の分を最も多く揃えているのは本館です。

【Web サイト】ジェトロのWeb サイトで全文が閲覧可能です。

<https://www.jetro.go.jp/world/gtir.html>



【資料・Web サイト】現代アメリカデータ総覧

【米国の現状をデータであぶりだす】

【資料】米国商務省統計局が刊行している“Statistical abstract of the United States”の日本語版です。原著は2012年で刊行を終了しており日本語版も同年で最後と推測されます。各統計の出典元はさまざまですが、URLが記されており、巻末には主要データベースもまとめられています。また、和文索引もあります。最新号は本館・南棟3階・参考白書年鑑にあります。過去の分を最も多く揃えているのは本館です。

【Web サイト】米国国勢調査局のWeb ページで1878年から2012年の原著の本文を入手できます。

https://www.census.gov/library/publications/time-series/statistical_abstracts.html



【資料・Web サイト】ヨーロッパ統計年鑑

【EU について図表とともに統計で概要を知る】

【資料】EU の“Eurostat yearbook”の日本語版です。各章の冒頭に序論がまとめられているのに加えて、巻末に用語解説や事項索引があります。最新号は本館・南棟3階・参考白書年鑑にあります。過去の分を最も多く揃えているのは本館です。

【Web サイト】北大で契約している有料のデータベース「OECD iLibrary」でWeb 版“OECD Factbook”の2005（平成17）年と2008（平成20）年以降が利用できます。

https://www.oecd-ilibrary.org/economics/oecd-factbook_18147364



【資料】マクミラン新編世界歴史統計

【全世界を包含した長期統計書です】

原著“International historical statistics”は、1750年から2005年までを対象とした6版が2007年に刊行されています。日本語版は1750年から1993年までを対象とした4版を翻訳したものです。『ヨーロッパ歴史統計』、『アジア・アフリカ・大洋州歴史統計』、『南北アメリカ歴史統計』の3冊に分かれます。本館・参考辞書事典(南棟4階低層書架) (310/MIT) や北図書館・3階・参考図書 (909.8/MIT) などにあります。



【資料】アメリカ歴史統計

【アメリカの歴史に密接に関係した統計書と言えます】

原著は“Historical statistics of the states of the United States”です（2006年に新版Millennial Editionが発売されています）。本編である1巻と2巻はともに植民地時代から1970年までを範囲としています。1巻は人口、物価、所得、農林水産業など、2巻は建築、製造業、エネルギー、貿易、金融などの統計をまとめています。3巻は1971年から1985年までの主要統計と索引が載っています。索引は日本語で比較的詳細です。本館・参考辞書事典(南棟4階低層書架) (317.3/AME) や北図書館・3階・参考図書などにあります。



【資料】ヨーロッパ歴史統計

【ヨーロッパの国家の成立過程に沿った内容の長期統計書です】

上記の『マクミラン新編世界歴史統計：ヨーロッパ歴史統計』とは別の図書です。『マクミラン～』と異なり、経済の統計はほぼ無い一方で、政治や社会といった分野の統計を多く扱っています。原著は“State, economy, and society in Western Europe, 1815-1975 : a data handbook in two volumes”です。本館・書庫・和書 (314/FLO) や文学部・1階図書室・和書、北図書館・3階・参考図書などにあります。

参考文献

加藤浩, 堀純子. 国際統計の情報源 (1). 参考書誌研究. 2007, 67号, p.40–100. <https://rnavi.ndl.go.jp/bibliography/entry/bn60-69.php>, (参照 2015-07-15) .

坂尻貢市, 長崎理絵. 国際統計の情報源 (2). 参考書誌研究. 2010, 72号, p.82–175. <https://rnavi.ndl.go.jp/bibliography/entry/bn70-79.php>, (参照 2015-07-15)